

宇治市地域コミュニティ再編計画の進捗について

平成31年3月に策定いたしました宇治市地域コミュニティ再編計画に基づき、地域への計画の説明及び意見交換を進めており、現在の進捗状況につきまして報告します。

1. 計画の説明及び意見交換の実施

- ・実施箇所数及び団体数 37箇所（別紙一覧）70団体（令和3年1月末現在）
- ・主な質問及び意見

質問・意見	回答
町内会・自治会加入率の低下等の課題があり、地域コミュニティの課題解消が重要である。	加入率の低下等の課題は認識しており、役割の重要性を様々なところで周知するとともに、地域コミュニティ施策は合わせて検討する。町内会・自治会以外の様々な地域団体との横断的な連携も必要と考えている。
無償譲渡の必要性やメリットは。	地域コミュニティの更なる推進とともに、地域のニーズに応じた運営ができるメリットがある。移行支援補助金により改修等もしていただける。
無償譲渡がコミュニティの活性化にどのように繋がるのか。	地域の実情に合わせた活動が可能となり、集会所を通じた地域コミュニティ活性化に繋がると考える。
無償譲渡を受けた場合の補助や地域負担は。	譲渡した集会所に対して移行支援補助金と合わせて、その後の管理運営に対して民間集会所支援補助金を全額又は一部補助にて使用していただける。一部補助の場合は補助金を除いた額を積立等による自己資金の確保が必要となる。
無償譲渡の手続きに係る支援は。	認可地縁団体の認可に向けて必要な経費及びその手続きについて助言等支援・協力する。
無償譲渡後にも安定的に管理運営できるバックアップも必要である。	譲渡にあたって補助金や手続きの支援は実施する。管理運営にあたっては意見を踏まえる中で検討する。
無償譲渡後に建物を廃止するにあたって地域で解体するのは、無償譲渡に向けての負担が大きいと思う。	地域で解体することになるが、無償譲渡にあたって支援の必要性を聞いているところであり、意見を踏まえて検討する。

公立集会所を現在の場所から移転して民間集会所を新設する場合の地域の負担は。	一般財団法人自治総合センターの助成制度に市の補助も追加支援できるように検討している。
無償譲渡を受けなければどうなるのか。	稼働率・利用日数や近隣の代替施設の有無といった地理的要因等を総合的に判断し、廃止等を視野に検討し再編による適正配置を図る。
集会所の適正配置については低稼働率の集会所から廃止すべきでは。	地域コミュニティの活性化に資する無償譲渡を進めていくことなどを目的に意見交換を実施している。適正配置については、稼働率や地理的要因など総合的に判断する。
廃止にあたって集会所にある備品やその他の備品を置く倉庫が必要となる。	意見を踏まえて備品を置くための倉庫等に対する支援や場所を調整し倉庫の設置について検討する。

その他意見

- ・集会所管理者を担うことの負担が大きく、集会所運営委員会の組織存続が困難。

2. 今後の進め方について

- ・稼働率・利用日数や、近隣の代替施設等の有無といった地理的要因等について、上記、地域との意見交換を行い、集会所運営委員会及び所属する町内会・自治会からの意向を受け、3箇所について、廃止に向けた調整を進めています。
- ・計画の説明及び意見交換の未実施の地域に順次出向いて、意見交換を行う中で取組を進めていきます。
- ・これまでの取組を踏まえて、宇治市集会所に関する条例の改正については、令和3年3月定例会に議案を提出する予定としています。

(別紙一覧)

1	六地藏公会堂
2	緑ヶ原集会所
3	南陵集会所
4	西山集会所
5	妙楽集会所
6	奥広野集会所
7	名木集会所
8	中ノ田集会所
9	下居集会所
1 0	西木幡集会所
1 1	一ノ坪集会所
1 2	名木西集会所
1 3	伊勢田西集会所
1 4	白川集会所
1 5	折居台北集会所
1 6	羽拍子集会所
1 7	宇治橋通集会所
1 8	市役所前集会所
1 9	折居台南集会所

2 0	六地藏南集会所
2 1	南陵南集会所
2 2	戸ノ内集会所
2 3	折居台東集会所
2 4	須留集会所
2 5	伊勢田南集会所
2 6	西浦東集会所
2 7	南小倉集会所
2 8	大開集会所
2 9	南堀池集会所
3 0	南山南集会所
3 1	伊勢田集会所
3 2	槇島集会所
3 3	槇島三軒家集会所
3 4	中畑集会所
3 5	砂田北集会所
3 6	広野友が丘東集会所
3 7	広岡谷集会所